

2021年5月11日
日本銀行北九州支店

北九州・京築地区の金融経済概況

(2021年5月11日)

(本件に関するお問い合わせ先)

日本銀行北九州支店 Tel 093-541-9112

当資料は当店ホームページにも掲載しています。

(<https://www3.boj.or.jp/kitakyushu/gaikyo/subgai.htm>)



1. 総論

北九州・京築地区の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状況にあるものの、基調としては持ち直している。

最終需要の動向をみると、公共投資は、弱含んでいる。輸出は、持ち直している。設備投資は、持ち直している。個人消費は、全体としては弱い動きが続いているものの、基調としては持ち直している。住宅投資は、振れを伴いつつも、横ばい圏内の動きとなっている。

こうした中で、生産は、半導体の供給制約の影響が一部で見られるものの、持ち直している。雇用情勢をみると、労働需給は、新型コロナウイルス感染症の影響により緩和している。

【前回との比較】

項目	前回	今回
景気判断	新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状況にあるものの、基調としては持ち直している。	新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状況にあるものの、基調としては持ち直している。
需要項目	公共投資	弱含んでいる。
	輸出	持ち直している。
	設備投資	持ち直している。
	個人消費	全体としては弱い動きが続いているものの、基調としては持ち直している。
	住宅投資	弱い動きとなっている。
生産	持ち直している。	<u>半導体の供給制約の影響が一部で見られるものの、持ち直している。</u>
雇用	労働需給は、新型コロナウイルス感染症の影響により緩和している。	労働需給は、新型コロナウイルス感染症の影響により緩和している。

2. 需要項目別動向

公共投資は、弱含んでいる。

輸出は、持ち直している。

設備投資は、持ち直している。

3月短観における2021年度の設備投資は、前年を上回る計画となっている。

個人消費は、全体としては弱い動きが続いているものの、基調としては持ち直している。

食料品や日用品等の販売は引き続き堅調に推移しているほか、気温上昇に伴い、衣料品では一部に持ち直しの動きがみられている。この間、飲食業や旅行・観光関連業種では、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況が続いている。

住宅投資は、振れを伴いつつも、横ばい圏内の動きとなっている。

3. 生産

生産は、半導体の供給制約の影響が一部で見られるものの、持ち直している。

▽業種別生産動向

鉄鋼	高炉	着実に持ち直している。
	電炉	弱い動きとなっている。
化学		高水準で推移している。
セメント		持ち直している。
住設機器		持ち直している。
電気機械		増加している。
電子部品		緩やかに増加している。
自動車		半導体の供給制約の影響により、弱含んでいる。

4. 雇用

雇用情勢をみると、労働需給は、新型コロナウイルス感染症の影響により緩和している。

5. 物価

消費者物価（除く生鮮食品、北九州市）は、前年を下回っている。

6. 企業倒産

企業倒産をみると、落ち着いた動きとなっている。

7. 金融情勢

実質預金残高、貸出金残高は、新型コロナウイルス感染症の影響による法人資金需要の高まり等を背景に、前年を上回って推移している。

以 上